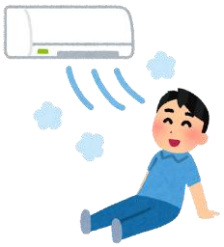
＜問い合わせ状況　2025 年 8 月＞



院外処方せんに関連する問い合わせ

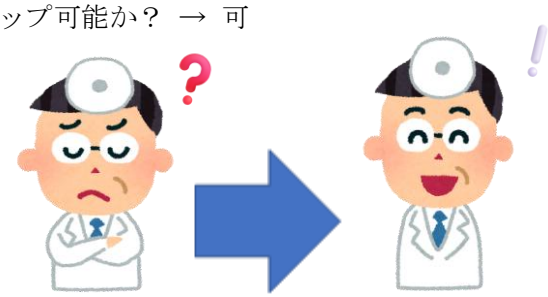
当院は院外処方せんを発行しています。処方内容などに疑義が生じた場合の窓口は薬剤師となっており、月に 5～10 件程度の問い合わせに対応しています。8 月の疑義照会は 14 件で、内容は以下の通りでした。

●用法用量確認（3 件）
●日数調整（2 件）
●相互作用確認
●その他：入荷しない薬について 等
※プロトコール対応：剤型変更 4 件、日数調整 2 件

薬に関する問い合わせ（患者・家族・施設より）

患者さんやご家族、施設の方からの質問にも対応しています。
8 月はお問い合わせがありませんでした。

薬に関する問い合わせ（院内より）

他部署スタッフからの質問にもお答えしています。記録してある DI 室への問い合わせは、8 月は 17 件でした（病棟で直接質問されたことは未記載の可能性があります）。
◎がついたものについては回答を DI ニュース No.472 に記載しています。

●採用薬でリベルサス®錠の代替薬は → なし
◎ビーフリード®輸液を 10 歳の子へ投与可能か？
◎BCAA はサルコペニア予防に有効か？
●サルコペニアを予防する薬剤はあるか → 無い
●点滴を温めて良いか？ → 問い合わせのあった薬剤の中ではメロペネムのみデータ無いため不可
●採用薬でマイザー®軟膏の代替薬は？ → アンテベート®軟膏
◎ボスミン®外用液の代替としてボスミン®注は使用可能か？
●キシロカイン®ゼリーは油性か？ → 油性ではない
●ヴィーン®D の側管からベクルリー®は投与可能か → データ無いため不可。ヴィーン®D を止めて投与する。
●ベクルリー®注投与後に生食フラッシュが必要か？ → 配合変化データ無いため必要
◎ウロマチック®は加温可能か？
●ドブトレックス®注を一旦中止したものを再利用可能か？ → 針の二度刺しは不可
●レキサルティ®錠を屯用にして良いか → 頓用とするより減量を勧める
◎アラセナ®軟膏の処方上限量は？
●ロナセン®テープの開始用量は？ → 初回なので 1 枚(20mg)/日より開始
●カロナール®（200)を 6 錠/日で服用している。用量アップ可能か？ → 可
●五苓散は 3 包分 3 で良いか → 通常であれば可